

2011年12月21日

各位

昭和リース株式会社

朝日食品工業株式会社のCO₂排出削減設備導入へのファイナンス機能の提供について

この度、昭和リース株式会社は、朝日食品工業株式会社(本社/埼玉県朝霞市、関正綱社長)の行田工場を導入するハイブリッド型高効率おから乾燥機を、埼玉県のCO₂排出削減設備導入補助事業に同社と共同申請し、同事業として採択されましたので、リースによる導入支援を行うことといたしました。

記

1. 今回の取り組みについて

朝日食品工業株式会社は、埼玉県が2010年度から完全施行した「埼玉県地球温暖化対策推進条例」に則り、埼玉県行田市にある行田工場のCO₂排出量削減計画を実施いたします。

具体的な策として、行田工場から生産される生おからを乾燥する工程で、これまで都市ガスを燃料にしていた乾燥機を更新し、バイオマス燃料と都市ガスを燃料とするハイブリッド型高効率乾燥機を導入することといたしました。

そして今般、本件を埼玉県が公募した「埼玉県民間事業者CO₂排出削減設備導入補助事業」に、朝日食品工業株式会社および昭和リース株式会社にて共同申請し、同事業として採択を受けたものです。昭和リースは「環境トータルサポートサービス」の一環として、温室効果ガスの大幅な削減が見込まれるハイブリッド型高効率おから乾燥機の導入を、リースにて協力いたします。

本件で採用されたハイブリッド型高効率おから乾燥機は、国内で初めての導入事例となる先進的な取り組みです。朝日食品工業株式会社は同装置の導入により、1年間に行田工場から排出されるCO₂の約8.7%に相当する約1,400トンのCO₂の排出削減が可能となる見通しで、埼玉県が定めた第一計画期間におけるCO₂排出量の削減目標達成に一定の目処がつかしました。また併せて、都市ガスの使用量およびエネルギーコスト全体の削減にも繋がる計画です。

2. 昭和リースの環境への取り組みについて

昭和リースでは、本件の埼玉県温暖化対策推進条例への対策をはじめ、改正省エネ法への対策や、さらに環境経営を推進される企業様に対して、多種多様なソリューションを提供しております。

今後も環境配慮型機器の取扱いを一層増加させていくほか、より先進的かつ効果的な商品・サービスの充実に注力してまいります。

以上

【本件に関するお問合せ】 経営サポート部 電話:03-4284-1110